

特ラ機構レポート

No.208

令和8年1月1日

新春のご挨拶	2
令和7年度 第4回 理事会 報告	3
運用連絡受信数と調整のための送信数	9
特定ラジオマイクが運用された主なイベント	11
イベント情報	12
新規加入会員紹介コーナー	13
Inter BEE 2025 報告	15
愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会 から会員の皆さまへのお願い ..	18
事務局員年頭挨拶	19
第26回 特ラ機構技術賞募集	21
事務局 便り	22

新春のご挨拶

（一社）特定ラジオマイク運用調整機構
理事長 渡邊 邦男

明けましておめでとうございます。

皆さまお変わりなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

地球の寿命は 50 億年と言われていますが、人類はいつまで地球で生きることが出来るのでしょうか。この地球がどれだけ破滅の危機に近づいているのかを“真夜中までの残り時間”で仮想表示する「世界終末時計」が米国の科学誌“原子力科学者会報”の表紙に初掲載されたのは東西冷戦が始ったばかりの 1947 年のことですが、その時計の分針は 0 時まで『残り 7 分』を示していました。その後、42 年間は冷戦による核兵器の脅威から人類を守るための警告とされてきましたが、1989 年からは気候変動や生命科学での負の要因も加えて毎年更新されています。残り時間が一番長かったのは、ソ連の崩壊で冷戦が終結した 1991 年の「残り 17 分」でした。世界各地での紛争や戦争の激化と地球温暖化への対策不足が重なる近年では 2023 年 2024 年の残り 90 秒より更に 1 秒進んだ 2025 年版が「残り 89 秒」と最も短い時間になっています。

各国が地球温暖化を止めるための対策に真摯に向き合い、ウクライナでの戦争や他の紛争の平和的解決を図り、終末時計の残り時間を少しでも増やし続けてほしいと心から願います。

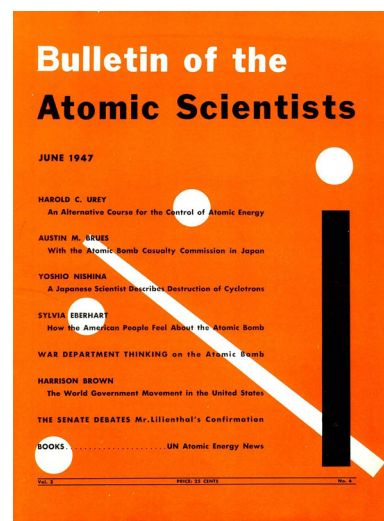
さて、今年の干支は「丙午（ひのえ・うま）」です。60 年周期で循環する「丙午」は 43 番目の組み合わせになる年で、十干の「丙」は陽の火を司る文字で、太陽のような明るさと決断力を持ち、物事を外に大きく広げるリーダーシップを意味するそうですので、良い年になることでしょう。

また、江戸時代までの方角や時刻を表す方法に干支が関係しています。方角では、北が「子」、東が「卯」、南が「午」、西が「酉」です。北極と南極を結ぶ線は今でも「子午線」と言いますが、これも北（子）と南（午）に由来しています。時刻を十二支で呼ぶときは、1 日 24 時間を 12 の刻に分け 2 時間単位で表します。午前 0 時の前後 2 時間を「子の刻」とし、それ以降 2 時間刻みで順番丑、寅……と続きます。「午の刻」がちょうど昼の 12 時になり、現在の「正午」や昼の 12 時を境に「午前」「午後」と言うもそのなごりです。（以上、ミニ知識でした）

特ラ機構では昨年と同様、デジタルラジオマイクを LPD（ローパワーデジタル：10mW 以下の低出力に設定したデジタル方式の特定ラジオマイクの略称）に設定して、“TVWS アナログチャンネルリスト”で使用するための LPD 講習会を開催する予定です。

その他、以前お知らせしたように「ラジオマイクの広域多チャンネル音声システム（WMAS）」を使った実証実験が大阪・関西万博のパビリオンで実施され、良い結果が出たとの報告がありました。また「WMAS の導入に係る技術的な条件に関する調査検討会」も動き出していますので、調査検討会が終了し、皆さまへの公表が解禁されましたら改めてご報告致します。

最後になりますが、2026 年が皆さまにとって素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和 8 年 元旦

[理事会報告] 令和7年度 第4回 理事会

1. 日 時 令和7年 12 月 10 日(水) 15 時～ 17 時
2. 場 所 「中野セントラルパークサウスカンファレンス」 ルーム3 B + C
3. 出席者 (理事長・理事・監事総数 20 名)
出 席 [理事長] 渡邊邦男
[理 事] 池上行大, 岩井佳明, 大塚 豊, 小野良行, 川瀬健児, 北口紀雄,
古藤 崇, 瀬谷正夫, 長屋義昭, 吉田諭敏
[監 事] 伊藤 博, 國枝義久
委任出席 [理 事] 上田好生, 金光浩昭, 小林 敬, 鈴木久利, 萩原桂吾, 本間俊哉,
右田研介

4. 令和7年度 第4回理事会 開催挨拶

本日は年末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

私事ですが、先週末から昨日まで「札幌文化芸術劇場 hitaru」で上演されるミュージカルの仕込みと舞台稽古に行ってきました。12/8 夜、今回のツアー公演に付いている音響と照明のスタッフ 10 名での飲み会がお開きになる頃、青森県東方沖の地震に遭遇しました。厨房に入っている板前さん達も飛び出して来る程、かなり長い横揺れが続きましたが被害もなく無事に収まりました。すぐさま、スタッフから明日の劇場入りを早めようという声上がり、入り時間を決めていました。これなら、日々忘れてはいけない震災時の安全確保や誘導なども確実に実践できるだろうと、とても心強く思いました。次の日の通し稽古が無事に終了したのを確認して帰京しました。

それでは、令和7年度第4回理事会を始めさせていただきます。

渡邊理事長より上記の開催挨拶があり、第4回理事会開催の運びとなった。

5. 議 題

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について

- a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

⇒以上の資料について質問・意見を募ったが特になかった。

(2) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

② 技術委員会

今期、技術委員会の開催はなかった。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

第 26 回特ラ機構技術賞の作品募集について、令和 7 年 10 月 1 日(水)から受付を開始している。また、『特ラ機構レポート 207 号』にて、その旨の告知をおこなった。応募用紙については、当機構 Web サイトからダウンロードできるようになっている。今後は E メール等を用いて、幅広く告知していく予定。

④ 編集委員会 特ラ機構レポート

第 111 回編集委員会は、令和 7 年 11 月 18 日(火)に当機構事務局にて開催した。出席者は 4 名。207 号を振り返って反省点等を確認したほか、208 号への掲載記事の検討、記事作成分担をおこなった。

207 号は、令和 7 年 10 月 30 日(木)に発送済。208 号は令和 8 年 1 月上旬に発送予定となっている。内容は、新年号なので理事長、事務局メンバーの新年挨拶文、理事会報告、新規加入会員紹介、InterBEE 2025 報告記事などを掲載予定。

(3) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省関連

令和 7 年 11 月 11 日(火)、総務省移動通信課へ渡邊理事長及び甲田テクニカルチーフ、他関係者にて伺い、「WMAS」の制度化をはじめとする今後の方向性などについてご挨拶とご相談をさせていただいた。

② 各総合通信局関連

令和 8 年度の再免許手続きについて、当機構が把握する再免許対象局数と総務省側のデータとの間で差異がないか、各総合通信局と確認作業を進めている。

その他、通常の免許申請や変更申請、免許状のデジタル化等においても、各総合通信局の担当者にはご協力をいただいている。

③ ARIB 関連

令和 7 年 10 月 30 日(木)、イイノカンファレンスセンター（東京都千代田区）において「第 125 回規格会議」が開催されたが、渡邊理事長は都合により委任出席とさせていただいた。

(4) 無線局免許状のデジタル化について

当機構の免許申請時の対応としては、従来どおり、会員から紙の委任状を提出していただき、当機構にて電子申請をおこなっている。免許交付後は、「総務省電波利用電子申請」の当機構アカウントから PDF ファイルの電子免許状の写し（従来の免許状と同等のもの）をダウンロード。同ファイルを E メールにて会員へ送付している。なお、送付の際、電子免許状の写しの保管と表示について案内したお知らせを添付することとした。

会員が直接、Web 上にて電子免許状を閲覧できる「完全デジタル化」のためには、会員自らが「総務省電波利用電子申請」のアカウント登録をおこなう必要がある。特定ラジオマイクの増設申請や再免許申請の際など機会をとらえて、アカウント登録を進めるよう呼びかけている。

⇒ 以上の報告について質問を募ったが特になかった。

(5) TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会 (WS 協議会)

① 統合 DB 作業班

令和7年 10 月 22 日(水)、統合 DB 作業班 Web 会議が開催され、楽天モバイル株式会社の「干渉判定システム」との繋ぎ込みに関する進捗状況などの報告があった。

② 幹事会

令和7年 10 月 30 日(木)～11 月 6 日(木)、メール審議にて「WS 協議会 第 71 回幹事会」がおこなわれた(参加者:渡邊理事長)。ゼンハイザージャパン株式会社並びにシュアー・ジャパン株式会社の入会について審議され、承認された。

令和7年 11 月 27 日(木)～12 月 4 日(木)、メール審議にて「WS 協議会 第 72 回幹事会」がおこなわれた(参加者:渡邊理事長)。公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会の入会について審議され、承認された。

③ WS 協議会負担金の支払い状況

令和7年度第2四半期の WS 協議会負担金(新規分の登録費・運用調整費)について、合計 386,750 円となった。令和7年 11 月 11 日(火)に支払いをおこなった。

(6) チャンネルリストについて(令和7年 10 月 1 日～令和7年 11 月 30 日)

令和7年 10 月 7 日(火)、総務省関東総合通信局ならびに近畿総合通信局を通じて、TVWS チャンネルリストの新規検討を申請した。

同、新規件名は令和7年 10 月 27 日(月)、運用調整システムへの登録を完了した。

令和7年 11 月 7 日(金)、総務省関東総合通信局ならびに東海総合通信局を通じて、TVWS チャンネルリストの新規検討を申請した。

同、新規件名は令和7年 11 月 25 日(火)、運用調整システムへの登録を完了した。

<新たに追加された施設>

今橋通 3 丁目交差点、道修町通 3 丁目交差点、瓦町通り 3 丁目交差点、
本町通 3 丁目交差点、船場中央 3 丁目交差点、グレードパーク新橋、
SPADE BOX、グランハマー新橋、DNP 市谷鷹匠町ビル、
真如苑(総本部・真澄寺) 第一精舎・第二精舎

<変更修正された施設>

羅臼町公民館	⇒ 羅臼町民体育館
茨木市市民会館	⇒ 茨木市市民会館「おにクル」(住所表示修正を含む)
市民球場跡地	⇒ ひろしまゲートパーク(市民球場跡地)
うまかなよかなスタジアム	⇒ えがお健康スタジアム
札幌市民ホール	⇒ カナモトホール(札幌市民ホール)

(7) 情報通信月間推進協議会報告

令和7年11月12日(水)、Web 会議にて第3回運営連絡会が開かれた。主な議題として、以下の4項目について報告や審議があり、すべてについて承認された。

- (1) 2025 年度情報通信月間行事実施状況報告
- (2) 2025 年度情報通信月間推進協議会決算(見込)
- (3) 2026 年度情報通信月間推進協議会行事実施計画(案)
- (4) 2026 年度情報通信月間推進協議会予算(案)

令和7年11月19日(水)、情報通信月間協議会事務局から「2026 年度 情報通信月間」のテーマ募集について連絡があった。

(8) 令和7年度の再免許手続き

令和7年11月20日(木)、再免許対象会員へ関係書類を送付した。申請は準備が整った順に令和7年12月1日(月)からおこなっている。返送書類が未着の会員については、個別に連絡をとって対応している。

(9) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)によって、平成30年から開始された実証実験は、令和7年10月をもって終了となった。名古屋地区を中心として、実験使用チャンネルを避けた運用に数多くの会員にご協力いただいた。特ラ機構 Web サイト内の「地デジ4K・8K 実験試験局情報」のページについては、令和7年内に閉鎖する予定。

(10) 短信、その他

① 楽天モバイル株式会社 700MHz 帯利用に向けた今後の対応に関して

(固定会員 299 施設へのアンケート調査について)

当機構の固定会員で、専用帯(711～714MHz)を使用することができる送信機を所有する全国 299 施設に向けて、楽天モバイル株式会社と特ラ機構の連名にて、専用帯の利用形態に関するアンケート調査をおこなった。

その後、回答をいただいた施設の中で、700MHz 帯が圏外かつ 5G の他の周波数でカバーされており、建物の遮蔽損値等においても 700MHz 帯携帯基地局を停波しなくてもよいと考えられる重要施設について、今後、調査・検討して適切に対応していく。

(11) 事務所移転の進捗状況について

令和7年度第3回理事会にて当機構の事務所移転について承認されたことに基づき、新事務所の選定を進めた結果、令和7年11月21日(金)、以下の物件について賃借契約することとなった。また、同日付にて敷金の支払いをおこなった。なお、引き渡しについては、令和8年4月1日(水)の予定。

名称：西池袋 TS ビル 8階 801 号室
住所：東京都豊島区西池袋 3-1-15

本建物の主な選定理由としては以下のとおり。

- ・ 職員の増員など将来の展望を踏まえて適当な広さであること。
- ・ 居抜き物件のため造作費用を大幅に抑えることができること。
- ・ 築年数は経過しているものの共用部を含めて状態が良好であること。
- ・ 職員の通勤経路も考慮した上での利便性の高い立地であること。
- ・ 月々の賃料が予算内に収まること。

今後の予定としては、4月中旬～下旬の業務開始を目指し、移転に伴う必要事項について各業者との打ち合わせ等を進めていく。

⇒ ここまでの報告事項について質問・意見を募ったが特になく、承認を受けた。

6. [審議事項]

(1) 会員の入退会

[入 会]

北海道：株式会社パワーハウスエージェンシー

関 東：株式会社プレジール， 合同会社ウテマール，

株式会社阪神コンテンツリンク (THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座

GINZA TOKYO)， 有限会社バンブートゥリー，

コナミビジネスエキスパート株式会社 (esports TOKYO BAY studio)，

NEP Japan 株式会社

近 畿：池田 敦史

中 国：有限会社アイミックス

四 国：株式会社オーディオ・ギアーズ・ジャパン

沖 縄：有限会社朝日興業企画

[退 会]

関 東：株式会社シダーグローウ，

株式会社エクサインターナショナル (赤坂センター 地下2階ホール)

近 畿：ES Global Japan 株式会社

(2025 年日本国際博覧会会場内 イギリスパビリオン・オーストラリアパビリオン)

GHS 株式会社 (ANA クラウンプラザホテル大阪)

⇒ 以上の入退会について質問を募ったが特になかった。

(2) 会員数

令和7年11月末現在 1,714 会員

(3) 無線局数

令和7年11月末現在 51,347 局

(内 訳)

< 470 ～ 714MHz >

ラジオマイク	35,467 局 (アナログ：23,270 局, デジタル：12,197 局)
イヤモニ	2,794 局 (アナログ： 2,762 局, デジタル：2局, アナ&デジ： 30 局)

< 1.2GHz 帯>

ラジオマイク	13,054 局 (アナログ： 724 局, デジタル：12,330 局)
イヤモニ	32 局 (アナログ： 10 局, デジタル：0 局, アナ&デジ： 22 局)

合 計	51,347 局 (アナログ：26,766 局, デジタル：24,529 局, アナ&デジ： 52 局)
-----	---

以上

⇒ 以上の報告事項、審議事項について質問・意見を募ったが特になく、承認を受けた。

会議終了後、久しぶりに皆さんの近況などおたずねした。主な話題は以下のとおり。

- ・万博パビリオンでの運用は、担当者によく助けてもらった。現場的に半年前から連絡を出してもらわないとリクエストをこなすのは困難。
- ・技術賞応募の基準に対して、録音技術者は遠慮思考である。現場の監督さん達に推薦頂けるよう広報したらどうか。
- ・「働いて、働いて・・・」は、自分たちは昔からである。最近は「働き方改革」があったりする。少ないスタッフで回っているの、当分はこの状態でやっていく。

このほかにも、日常や仕事場でのエピソードが語られ、笑い話や失敗談なども含め令和7年度第4回理事会は和やかに終了した。



運用連絡受信数と調整のための送信数

2025 年 10 月～ 11 月（令和 7 年度）

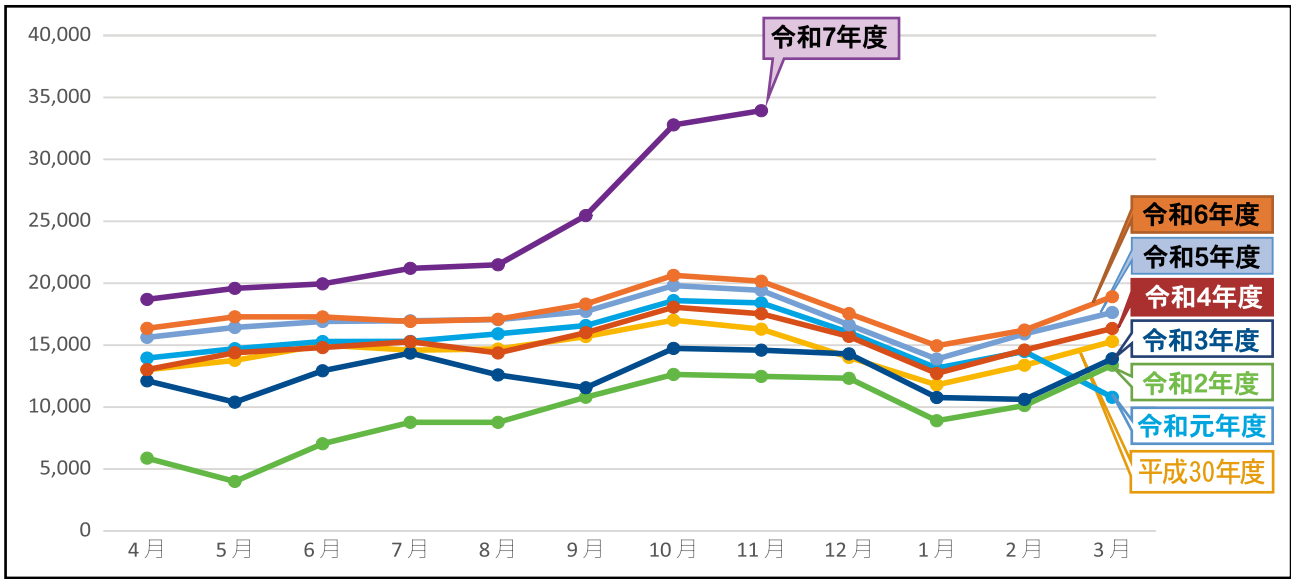
運用連絡受信数：月別の推移

表 -1 各年度 運用連絡受信数（月別の比較）この表における 数値のアンダーラインは月ごとの最大値

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計	月平均
H30 年度	13,007	13,770	15,012	14,591	14,685	15,690	17,014	16,290	14,013	11,792	13,374	15,294	174,532	14,544
R 元年度	13,954	14,708	15,290	15,302	15,914	16,577	18,593	18,407	16,023	13,146	14,491	10,788	183,193	15,266
R2 年度	5,875	3,996	7,038	8,769	8,766	10,791	12,634	12,475	12,324	8,896	10,125	13,374	115,063	9,589
R3 年度	12,118	10,396	12,929	14,358	12,593	11,560	14,734	14,594	14,292	10,771	10,622	13,902	152,869	12,739
R4 年度	13,023	14,383	14,801	15,274	14,367	16,003	18,061	17,533	15,703	12,715	14,601	16,341	182,805	15,234
R5 年度	15,624	16,427	16,906	16,969	17,057	17,723	19,810	19,423	16,635	13,879	15,908	17,633	203,994	17,000
R6 年度	16,353	17,287	17,279	16,909	17,089	18,314	20,633	20,161	17,546	14,950	16,217	18,908	211,646	17,637
R7 年度	18,692	19,582	19,946	21,198	21,484	25,459	32,779	33,925						

受信数：前年比 1.14 倍 1.13 倍 1.15 倍 1.25 倍 1.26 倍 1.39 倍 1.59 倍 1.68 倍 1.05 倍 1.08 倍 1.02 倍 1.07 倍 1.04 倍

各年度 月別「運用連絡受信数」折れ線グラフ



【表と折れ線グラフについて】
今年度からⅠの表と折れ線グラフを、「各年度別の運用連絡：受信数」に変更しました。
それに伴い、2014 年の周波数移行開始時から掲載してきた「運用連絡と調整の総件数」は、
下段Ⅲに表のみを掲載しています。

Ⅰ. 表と折れ線グラフから運用連絡受信数を比較する

- (1) 当期の受信数を令和 6 年度と比較すると、9 月から順調な伸びを示し 10・11 月ともに過去最高の受信数を記録した。

Ⅱ . 当期の運用連絡受信数調整の送信数を前年度と比較する

(1) 1 ヶ月間の受信数Ⅱ (A-1) および 送信数Ⅱ (B-1) で、当期の 10 月と 11 月を振り返る

- ・受信数では、10 月が 12,146 件増の 32,779 件(1.59 倍)、11 月は 13,764 件増の 33,925 件(1.68 倍)となった。
- ・送信数は、楽天モバイルとの専用帯ガードバンドに関わる運用調整数が 7 月から徐々に増加した影響を受け 10 月が 43,914 件増の 69,888 件、11 月は 52,615 件増の 78,385 件という急激な伸びを示した。

Ⅱ . (A-1) 1 ヶ月間の受信数												
令和 7 年度	2025 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2026 年 1 月	2 月	3 月
前年	16,353	17,287	17,279	16,909	17,089	18,314	20,633	20,161	17,546	14,950	16,217	18,908
当年	18,692	19,582	19,946	21,198	21,484	25,459	32,779	33,925				
増減	+2,339	+2,295	+2,667	+4,289	+4,395	+7,145	+12,146	+13,764				

Ⅱ . (B-1) 1 ヶ月間の送信数												
令和 7 年度	2025 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2026 年 1 月	2 月	3 月
前年	19,717	23,338	22,831	22,375	23,845	28,643	25,974	25,770	22,989	19,504	20,476	25,610
当年	24,987	25,037	26,570	32,371	35,551	45,788	69,888	78,385				
増減	+5,270	+1,699	+3,739	+9,996	+11,706	+17,145	+43,914	+52,615				

(2) 【 2 ヶ月間の受信数Ⅱ (A-2) と送信数Ⅱ (B-2) 】を前年と比較

- 【受信数 (2 ヶ月間)】10 月 + 11 月 2 ヶ月間の受信数は、前年比 25,910 件増の 66,704 件となった。
- 【送信数 (2 ヶ月間)】10 月 + 11 月 2 ヶ月間の送信数は、前年比 96,529 件増の 148,273 件となった。

Ⅱ . (A-2) 2 ヶ月間の受信数		
令和 7 年度	(8 月 + 9 月)	(10 月 + 11 月)
前年	35,403	40,794
当年	46,943	66,704
増減	+11,540	+25,910

Ⅱ . (B-2) 2 ヶ月間の送信数		
令和 7 年度	(8 月 + 9 月)	(10 月 + 11 月)
前年	52,488	51,744
当年	81,339	148,273
増減	+28,851	+96,529

Ⅲ . 各年度の月別「運用連絡と調整の総件数」から、2 ヶ月間を比較

(1) 2 ヶ月間の運用連絡と調整の総件数

総件数 2 ヶ月間 (10 月 + 11 月) の合計は、前年比 122,439 件増の 214,977 件となっている。

(2) 【運用連絡受信数に対する 調整のための送信数の比率】

10 月 + 11 月の平均比率は 2.22 倍となっている。

Ⅲ . 2 ヶ月間の総件数を比較		
令和 7 年度	2025 (8 月 + 9 月)	2025 (10 月 + 11 月)
前年	87,891	92,538
当年	128,282	214,977
増減	+40,391	+122,439

2 ヶ月間の総件数と送信比率		
令和 7 年度	2025 (8 月 + 9 月)	2025 (10 月 + 11 月)
a: 受信数	46,943	66,704
b: 送信数	81,339	148,273
a+b: 総件数	128,282	214,977
b/a 比率	1.73	2.22

各年度月別運用連絡と調整の総件数

表における 数値のアンダーラインは月ごとの最大値

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
R 元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	<u>41,152</u>	32,302	35,054	<u>22,921</u>	444,947	37,079
R 2 年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R 3 年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R 4 年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R 5 年度	35,629	37,617	38,656	37,804	39,047	41,695	50,307	45,091	39,103	32,497	<u>37,134</u>	41,509	476,089	39,674
R 6 年度	36,070	40,625	40,110	39,284	40,934	46,957	46,607	45,931	40,535	34,454	36,693	44,518	492,718	41,060
R 7 年度	43,679	44,619	46,516	53,569	<u>57,035</u>	<u>71,247</u>	<u>102,667</u>	<u>112,310</u>						
前年との差	+7,609	+3,994	+6,406	+14,285	+16,101	+24,290	+56,060	+66,379	+1,432	+1,957	-441	+3,009	+16,629	

Ⅳ. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和7年10月～11月)

イベント名		日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
						TVWS	711-714	1.2GHz	
HCR 2025 第52回 国際福祉機器展 ※		10月6日～10日	東京ビッグサイト	8	13	6	0	47	53
CEATEC JAPAN 2025 ※		10月14日～17日	幕張メッセ	15	21	22	10	29	61
FOOD 展 2025 ※		10月15日～17日	東京ビッグサイト	10	16	9	3	20	32
ビューティワールドジャパン大阪 2025 ※		10月20日～22日	インテックス大阪	11	13	21	4	33	58
World forum 25 + レジャー & サービス産業展 ※		10月20日～23日	東京ビッグサイト	5	5	42	0	32	74
Japan Mobility Show 2025 ※		10月31日～11月9日	東京ビッグサイト	46	63	138	14	169	321
日本不整脈心電学会 他 複合展 ※		11月11日～16日	パシフィコ横浜	7	8	9	0	113	122
アミューズメントエキスポ 2025 ※		11月14日～15日	東京ビッグサイト	8	10	51	3	18	72
Japan Home Show & Building Show 他		11月17日～21日	東京ビッグサイト	11	13	0	1	47	48
Inter BEE 2025 ※		11月19日～21日	幕張メッセ	21	24	48	0	43	91

※ 周波数配分を実施したイベント

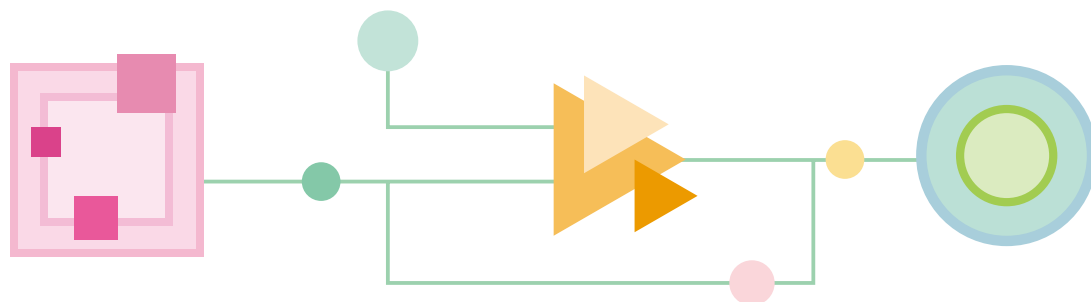
【周波数配分】

令和7年10月31日(金)～11月9日(日)、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催された「Japan Mobility Show 2025」では、TVWS 帯 152 局（20 社 27 ブース）、1.2GHz 帯 169 局（26 社 36 ブース & 取材 7 社）、合計 321 局の周波数配分をおこなった。なお、10月27日(月)、甲田テクニカルチーフと船越職員の2名にて、同職員の周波数プランの研修を兼ねて会場内の視察をおこなった。

一般社団法人日本自動車工業会様ならびに「Japan Mobility Show 2025」東京ビッグサイト事務局様には、事前の情報提供などで多大なるご協力をいただき、スムーズな周波数配分をおこなう事ができた。関係の方々には感謝申し上げます。

Ⅴ. 干渉報告

今期、干渉報告はなかった。



イベント情報

令和7年は大阪・関西万博をはじめ大型のイベントが多々おこなわれましたが、令和8年も愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会をはじめ、多くのイベントが開催されますので、引き続き**早め早めのご連絡**をお願い致します。

日 程	展 示 会 名	場 所
1月9日～11日	★東京 e スポーツフェスタ 2026	東京ビッグサイト
1月9日～11日	★東京オートサロン 2026	幕張メッセ
1月11日	SUPER COMIC CITY 関西	インテックス大阪
1月16日～18日	★釣りフェス 2026 in YOKOHAMA	パシフィコ横浜
1月21日～1月23日	第40回ネプコンジャパン	東京ビッグサイト
1月21日～1月23日	オートモーティブワールド 2026	東京ビッグサイト
2月26日～3月1日	★CP + 2026	パシフィコ横浜

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪

ちょっとブレイク原稿大募集！

皆様からの原稿をお待ちしております！今ハマっていること、お仕事のこと、大好きなアーティストのこと、ご当地自慢などなど・・・お題は自由です。
お名前を出したくない場合はペンネームでもOKです。
レポートに掲載させていただいた方には、些少ですが謝礼を差し上げております。
まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。

Email : office@radiomic.org



新規加入会員紹介コーナー

令和7年10月～11月

北海道

会員番号 010-0065			移動会員
株式会社パワーハウスエージェンシー			
TVWS 帯	専用帯	-	シュア…2局

関 東

会員番号 030-1314			移動会員
株式会社プレジール			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…1局

会員番号 030-1315			移動会員
合同会社ウテマール			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…4局

会員番号 030-1316			固定会員
株式会社阪神コンテンツリンク (THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO)			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…4局

会員番号 030-1317			移動会員
有限会社バンブートウリー			
TVWS 帯	専用帯	-	オーディオテクニカ…1局

会員番号 030-1318			固定会員
コナミビジネスエキスパート株式会社 (esports TOKYO BAY studio)			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…32 局

会員番号 030-1319			移動会員
NEP Japan 株式会社			
TVWS 帯	-	-	ゼンハイザー…2局

中 国

会員番号 080-0086			移動会員
有限会社アイミックス			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…4局

四 国

会員番号 090-0047			移動会員
株式会社オーディオ・ギアーズ・ジャパン			
WS 帯	専用帯	-	シュア…24 局

沖 縄

会員番号 110-0030			移動会員
有限会社朝日興業企画			
WS 帯	-	-	シュア…16 局

原稿をお寄せください！

「特ラ機構レポート」はみなさまの会報です。ご寄稿をお待ちしております。

ラジオマイクの技術や運用 研究、開発とまでいなくても「こんなことをやってみました」「こんな使い方もあります」などなど。みんなに知らせれば役に立つだろうと思われること。なんでもけっこうです。

映像、音響全般の技術や運用 ラジオマイクに限らずお寄せください。

こぼれ話 南から北から周辺の話題を拾ってください。観光宣伝でも舞台やイベントのこぼれ話でも、美味しいお店の紹介でも。ラジオマイクは全国を巡っています。

特ラ機構への意見 苦言、提言、気付かれたこと、なんでも結構です。組織・活動を充実させるため、前向きな建設的なご意見をお願いいたします。

寄稿は会員に限らず「特ラ機構レポート」をお読みの方ならどなたからでもお受けいたします。レポートに掲載させていただいたものには、些少ですが、原稿料を差し上げます。メールでの寄稿、大歓迎です。

Email : office@radiomic.org

Inter BEE 2025 報告



写真①

令和7年11月19日(水)、幕張メッセ（千葉県千葉市）にて開催された、国内最大のメディア総合展示会「Inter BEE2025（国際放送機器展）」を視察しました。

オンライン開催に併せてリアルでも開催されました。写真①



写真②

ワイヤレスマイク・IEM のマルチチャンネル伝送「WMAS」について、ゼンハイザージャパン・シュアジャパン・セカンドステージの各ブースで開催されたセミナーへ参加しました。

写真②③④



写真③



写真④

現在のナローバンドからワイドバンドを使用することで、マルチチャンネルの伝送が可能となり、1つの電波でワイヤレスマイクとイヤーマニターの送受信をすることができます。

また、現場の状況に合わせて、送信モードからオーディオクオリティ・オーディオチャンネル数を選択することで、効率的な運用をおこなうことが可能となります。

今後、WMAS 方式が制度化され、実運用されることが期待されます。

今回のワイヤレス関連の展示で気になったものをご紹介します。

■ SHURE ANX4



1U ラックスペースで AXT Digital を最大
16 チャンネル受信

AXT Digital AD シリーズ送信機



■ ゼンハイザー・ジャパン SPECTERA



WMAS 方式が採用された新システムで、
1U 32in/32out 最大 64ch 伝送可能

■ SONY DWR-R03D



広帯域の受信帯域を搭載
(TVWS 帯 / 1.2GHz 帯 / B 帯)

■オーディオテクニカ
ATW-R1440



1U ハーフサイズで 4ch 出力に対応
(2.4GHz 帯)

■ WISYCOM
MRK980



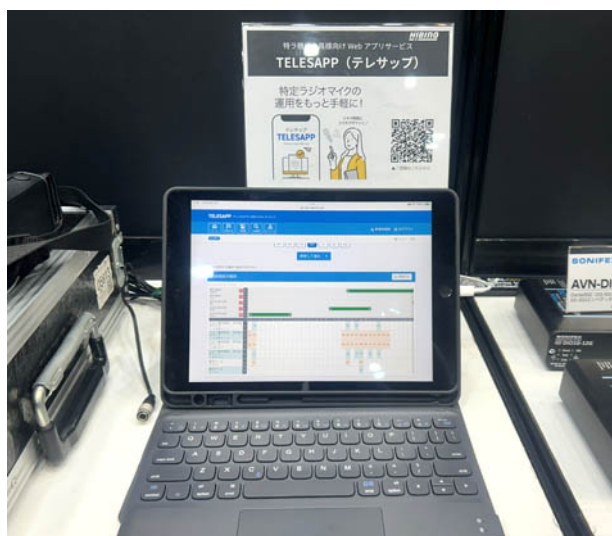
2 チャンネルウルトラバンドレシーバー

■ Lectrosonics
Venue2



1U サイズで最大 6ch 受信に対応
小型・軽量のトランスミッターも展示

■ヒビノ株式会社
特ラ機構会員様向け Web アプリ
TELESAPP (テレサップ) のご紹介



スマホ対応なので、スキマ時間を使って
アプリから運用連絡を効率よくおこなう
ことができる

(事務局 船越)

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会から 会員のみなさまへのお願い

第 20 回アジア競技大会（2026/ 愛知・名古屋）及び第 5 回アジアパラ競技大会（2026/ 愛知・名古屋）は、愛知エリアを中心に、東京都、岐阜県、静岡県、愛知県、大阪府において開催されます。

令和 8 年 8 月から 10 月にかけて、競技会場及び会場周辺では、TV ホワイトスペース帯（470 ～ 710 M Hz）等で非常に多くのラジオマイクを使用する予定です。

下記期間に会場周辺にて特定ラジオマイクを使用されるご予定がある場合は、事前に特ラ機構へご相談ください。組織委員会においては、必要に応じて、互いに混信が生じないよう、会員のみなさまに運用調整のお願いをさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

■会期

第 20 回アジア競技大会（2026/ 愛知・名古屋）

令和 8 年 9 月 19 日(土)～ 10 月 4 日(日)

第 5 回アジアパラ競技大会（2026/ 愛知・名古屋）

令和 8 年 10 月 18 日(日)～ 10 月 24 日(土)

■会場

会場に関する情報は、下記の Web サイトをご参照ください。

第 20 回アジア競技大会（2026/ 愛知・名古屋）

<https://www.aichi-nagoya2026.org/tournament/competition/>


第 5 回アジアパラ競技大会（2026/ 愛知・名古屋）

<https://www.asianparagames-2026.org/tournament/competition/>

【本件の問い合わせ先】

公益財団法人 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
情報システム課 無線グループ

E メール：spectrum@aichi-nagoya2026.org



事務局員 年頭挨拶

新年あけましておめでとうございます

本年も皆様と共に歩みを進め、より良い活動を重ねてまいります。

皆様のご意見、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

本年のご健勝とご活躍、並びにご多幸を心よりお祈り申し上げます。

(木村 和子)

新年あけましておめでとうございます

昨年も運用連絡受信数や無線局数など、順調にその数を増やしました。また、専用帯ガードバンドを使用する携帯電話システムとの運用調整なども加わり、当機構の活動の社会的意義は益々高まっていると感じています。今年もそれらに的確に対応できるよう、頑張っていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(石川 来夢)

新年あけまして、おめでとうございます

今年は新たなデジタル機器に関する制度化や、技術基準の策定などの議論がおこなわれます。微力ですが業界の発展に努めて参りたいと考えております。

今年も宜しくお願い致します。

(甲田 乃次)

新年明けましておめでとうございます

戦争が無くなり、平和な1年になりますように。

今年も宜しく願いいたします。

(松崎 由紀)

あけましておめでとうございます

旧年中はひとかたならぬご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

本年も、会員の皆様のお役に立てるよう、精進してまいります。皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

(渡辺 聖尚)

新年あけましておめでとうございます

旧年中はひとかたならぬご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も、皆様の一助となれるよう、業務に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(小西 咲絵)

事務局員 年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。

本年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

皆さまにとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

(神守 綾)

新年明けましておめでとうございます

旧年中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました

新しい年皆様にとりまして実り多く、素晴らしい一年でありますよう心よりお祈り申し上げます

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます

(田口 斉)

新年明けましておめでとうございます

昨年8月に入局した船越雄志です。

運用連絡票の登録を通じて、全国で様々なイベントがおこなわれていること、そして特定ラジオマイクの利用が多いことに驚いております。

皆様が安全・安心にラジオマイクの運用がおこなえるよう、運用調整のお手伝いに努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(船越 雄志)

新年あけましておめでとうございます

旧年中はご愛顧を賜り誠にありがとうございました。

本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

皆様のご健勝とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

(田山 麻衣美)

新年のご挨拶

すばらしい一年になりますよう

心からお祈り申し上げます

本年もどうぞよろしくお願いいたします

(吉田 ひであき)

第26回 特ラ機構 技術賞 作品募集中

応募受付期間は 令和8年3月31日まで



特ラ機構技術賞ではワイヤレスマイクを使ったユニークな作品や研究・活動記録などをプロ・アマチュアから学生の方々まで広く募集します。

映画・番組収録・配信などの映像作品や演劇・音楽・イベントなどの舞台作品、さらに厳しい条件に対応した独自の運用手法や工夫など、アイデア溢れる作品をご応募ください。自薦・他薦は問いません。ふるってのご応募をお待ちしています。

主 催：一般社団法人 特定ラジオマイク運用調整機構

後 援：一般社団法人日本ポストプロダクション協会／協同組合日本映画・テレビ録音協会
公益社団法人日本舞台音響家協会／日本舞台音響事業協同組合（順不同）

詳細はこちらから <https://www.radiomic.org>

事務局便り



■令和 7 年度機構関係費用のお振込みをお願いします

令和 7 年度決算期日が間近になりました。毎年のお願いですが、機構関係費用が未納の会員社はお振込みをお願いします。前年度よりの未納がある場合は併せてお振込みをお願いします。

本年もよろしくお願いいたします

一般社団法人
特定ラジオマイク運用調整機構

